**Kobayashi-Uchiike-Mikoshiba Prize推薦について**

 2025年5月30日

（一社）ディスプレイ国際ワークショップ

会長　木村 睦

**表彰趣意**

ディスプレイ国際ワークショップ（International Display Workshops: IDW）は、その発展と社会への貢献を、発表者を中心とした参加者、加えて運営に携わる方々の活発な活動に深く支えられている。その貢献は、具体的には、発表者による学術的・技術的に先駆的な業績、教育・技術指導を通した次世代を担う人材育成に加え、IDWの円滑な運営を支える各種委員としての尽力が挙げられる。本Kobayashi-Uchiike-Mikoshiba Prize (KUM賞) は、受賞者のこれまでの顕著な貢献に対し、敬意と感謝を示すとともに、今後も中心的存在として、IDWの一層の発展と社会への貢献を牽引していただきたいという願いを込め授与する。

**表彰件数**

下記3領域に対し1件ずつ計3件とする。（参加者1,300人として、0.2%）

・材料関連

・デバイス関連

・システム関連

**推薦規程**

(1) 候補者の条件

候補者は下記3条件を全て満たすものとする。

・IDWで共著を含め5件以上論文発表していること

・学術的・技術的に先駆的な役割を果たしていること

・IDWの運営に顕著な貢献があること

ただし、下記の者は候補者となれない。

・（一社）ディスプレイ国際ワークショップ理事、監事

・KUM賞表彰委員会委員

(2) 推薦者の条件

（一社）ディスプレイ国際ワークショップ社員、またはワークショップ（WS）3役

※推薦は、少なくとも3名以上の他薦によるものとする（自薦は認めない）

(3) 推薦方法

記入要綱を参照し、推薦書を7月18日（金）までに下記宛にメールにて送付する。

 ＜推薦書提出先＞

 　KUM賞表彰委員会委員長 志賀智一（電通大） tomokazu.shiga@idw.or.jp

**推薦書（Nomination Form）記入要綱**

タイトル: “2025 Kobayashi-Uchiike-Mikoshiba Prize Nomination”

1. Nominee Information: 候補者の氏名、勤務先役職、住所、電話、E-mailアドレスなど
2. Nomination Category: 材料、デバイス、システムの3つから1つ選択
3. Proposed Citation: 推薦理由（30 words程度）
4. Education and Professional History: 学歴・職歴を年代順に箇条書き。業務に関して役職、任務など、アワード対象事項に重点をおいて記載
5. List of Papers Presented at IDW (minimum five)

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

1. IDW Committee Service History: IDWにおける各種委員歴
2. Description of Most Significant Achievement(s) or Outstanding Technical Leadership: 賞の内容に関連する業績を記載。定量的に、分かり易く、かつ整理して記載。重要ポイントについては、次項の該当事項との関連も書き添える。候補者自身の技術的貢献度が重要。マネージメントは殆ど評価されない。
3. Supportive Material: 関連論文・書籍リスト（重要なものには注釈を付ける。共著者名も記載）および関連特許数。（重要なものには概要、有効性など注釈を付ける。共発明者名も記載。国内外出願を別件として数えない事）
4. Professional Awards, Other Professional Society Affiliations and Membership Grades: 受賞歴、IDW 以外の入会学会と学会運営等に関する貢献などを記載
5. Nominator Information:（推薦人3名以上の氏名、所属、E-mailアドレス）

(1)

(2)

(3)

記入は英語または日本語で、全体でA4換算で4から8ページ程度に纏めて下さい。